

## 協力学術研究団体指定要件確認書

平成 年 月 日

団体名 \_\_\_\_\_

## ○ 記入方法

- 貴学会について、次表に示す各項目の要件を満たしていることを確認の上、確認欄に「○」を記入してください。  
なお、すべての要件を満たさない場合は、協力学術研究団体の称号は付与されません。
- 要件(1)については、備考欄に個人会員である構成員の数(学部学生を除く。)を記入してください。
- 要件(3)については、備考欄aに研究者数(b・cの合計)及び構成員における研究者比率(研究者数/構成員数)を、bに大学教員及び研究機関研究員の人数をそれぞれ記入してください。また、大学教員及び研究機関研究員以外で研究者と考えられる者がいる場合は、cその他に人数を記入するとともに、研究者と考える理由を具体的に記入してください。
- 要件(4)については、備考欄aに役員数、研究者数(b+c)及び役員における研究者比率(研究者数/役員数)を、bに大学教員及び研究機関研究員の人数をそれぞれ記入してください。また、大学教員及び研究機関研究員以外で研究者と考えられる者がいる場合は、cその他に人数を記入するとともに、研究者と考える理由を具体的に記入してください。

要 件	確 認	備 考
(1) 構成員(個人会員)の数が100人以上であること		構成員数 ( 名)
(2) 学術研究の向上発達を図ることを目的としていること(注1)		
(3) 研究者*の自主的な集まりで、研究者が構成員の半数以上であること(注2)		a 研究者数 ( 名) 研究者比率 ( %)
		b 大学教員 ( 名) 研究機関研究員 ( 名)
		c その他 ( 名)
(4) 役員の半数以上が研究者*であること		a 役員数 ( 名) 研究者数 ( 名) 研究者比率 ( %)
		b 大学教員 ( 名) 研究機関研究員 ( 名)
		c その他 ( 名)
(5) 上記(4)の研究者が会費を負担していること		
(6) 人文科学、社会科学又は自然科学に関する学術の研究発表及び議論を主たる目的とする機関誌を発行していること(注3)		
(7) 機関誌は、発行の終期を予定し得ないものであること(注4)		
(8) 機関誌は、学術に関する団体自身が発行するものとしての形態を具備しているものであること(注5)		

(注1) 次のようなものは該当しません。

- ① 一定の思想、主義、主張の普及又は宣伝を主たる目的とするもの
- ② 趣味を目的とする同好者の集まりと認められるもの
- ③ 学術の研究が当該団体又は当該業種の事業目的の従たる目的に過ぎないと認められるもの
- ④ 営利を目的とすると認められた団体及びその附属機関

(注2) 次のようなものは該当しません。

- ① 国、特殊法人、独立行政法人及び地方公共団体並びにこれらの設置した学校及び附属機関
- ② 学校法人の設置した学校及び附属機関
- ③ ①②の名称を冠したもののうち、実質的に、構成員の資格が特定の大学、学術研究機関その他の団体に所属する者(かつてこれらに所属していたものを含む。)となっているもの
- ④ 団体の研究が、研究者で行われているとは認められないもの

(注3) 次のようなものは該当しません。

- ① 予稿集、講演要旨集、会議用資料など
- ② 団体又はその構成員の消息、意見等その団体内に報告、交換することを主たる目的とするもの
- ③ 文献紹介、図書目録等単なる資料集
- ④ 時事を報道論議することを主たる目的とするもの

(注4) 単行本の体裁、性質を有するものは該当しません。

(注5) 発行人が国、特殊法人、独立行政法人、地方公共団体及び学校法人並びにこれらの設置した学校及び附属機関、書店、出版社等であって、学術研究団体自身の発行するものとしての形態を具備していない次のようなものは該当しません。

- ① 刊行物の表紙の発行人が、△△大学××学部となっているもの
- ② 刊行物の表紙の発行人が○○学会となっても奥付けの部分が△△大学××学部となっているもの

※ 「研究者」とは、人文・社会科学から自然科学までを包含するすべての学術分野において、新たな知識を生み出す活動、あるいは科学的な知識の利活用に従事する者をいう。